

## 令和5年度第61回県民芸術祭賞受賞団体一覧

賞	部門	団体名 事業名 代表者氏名 所在地	評価
大賞	邦楽	琴古流尺八 白龍会 「琴古流尺八 白龍会20周年記念演奏会」 武田 白龍 山形市	邦楽の新しい分野と伝統文化としての継承が理解できる内容の構成となっており、その奥深さへの努力が感じられる舞台であるとともに、生け花とのコラボレーションや舞踏家による舞踏表現、コンテンポラリーダンスなどの趣向を凝らした多彩な舞台は深みを与え、聴衆を魅了していた。邦楽の普及に対する取り組みと共に文化振興の向上に大きく貢献した記念演奏会であった。
優秀賞	洋楽	男声合唱団コール・マイゼン 「創設75周年 男声合唱団コール・マイゼン演奏会」 渋谷 光夫 山形市	山形出身や山形にゆかりのある作曲家の作品を取り上げながら、濃厚なプログラムを真摯に表現していた。地域に根差した伝統ある合唱団であるという意気込みが感じられ、会場全体が温かい雰囲気に含まれるとともに、男声ならではのハーモニーを作り上げていた。
優秀賞	洋楽	鶴岡土曜会混声合唱団 「鶴岡土曜会混声合唱団第72回定期演奏会」 阿部 淳二 鶴岡市	幅広い年齢層の70名を超える編成の歌声は迫力があり、観客を魅了し、十分に楽しませるものであった。教会音楽から日本の歌まで選曲されたプログラムにはハーモニーの心地よさとみんなで歌う楽しさが伝わる感動的な演奏で、さらに歌声を引き立たせるピアノの演奏にも魅了された。
優秀賞	洋画	緑光会 「第74回緑光会展」 沖津 信也 米沢市	大作が多く、会員それぞれの精力的な創作活動の結果が表れており、本気で真剣に創作活動行っていることが伝わる展覧会であった。また、チャリティの企画に加え、高校生や小学生の作品も同時に展示する等幅広い年代から興味を持ってもらえる工夫をしている点も評価できる。
優秀賞	書道	書道研究 飛雲会 「第29回飛雲会展」 渡部 飛雲 鶴岡市	庄内を中心に活動している書道愛好家が、漢字・仮名・篆刻・調和体を表現方法に、書道の多彩な部門に挑戦しており、特に県内でも珍しい篆刻作品には興味が引かれた。鶴岡で最も精力的に発表を行っている団体としても注目に値する。
優秀賞	演劇	新庄演劇研究会 「新庄演劇研究会 第55回定期公演『土に叫ぶ人 松田基次郎～賢治の夢を生きる～』」 近江 正人 新庄市	宮沢賢治没後90年、松田基次郎没後80年、劇団創立70年という記念すべき年の公演で、劇の構成が優れており、演出者の思いを役者・スタッフ共に的確に消化して観客にしっかりと伝えていた。幅広い出演者の登場で観客を喜ばせる演出も良く、全体のバランスが取れた演劇であった。
優秀賞	洋舞	シグナス・バレエスタジオ 「シグナス・バレエスタジオ第22回発表会」 鈴木 栄美 山形市	舞台の豪華さ・出演者数の多さ・よく揃った群舞は、練習の成果が実を結んだもので、「白鳥の湖」は発表会というより公演といった方が良い程の出来であった。ゲストや卒業生、そして現生徒たちが頑張った表現は観客に感動を与えていた。
優秀賞	華道	鶴岡市いけばな5流派 「第60回各流派合同いけばな展」 富樫 美知子 鶴岡市	鶴岡市内の5流派（草月流・華道栖草流・池坊・古流松應会・小原流）の合同展。様々な秋の代表的な花材を使った季節感のある華やかな作品は各流派ともまとまりがあり、見応えのある華展であった。また、各流派の案内人がおり、スムーズに鑑賞ができた。
奨励賞	洋楽	YCBクリスタルサウンズ 「第10回記念定期演奏会」 新関 秀一 天童市	天童市山口小学校に保管されていた楽器を活用し、「音楽を通じた地域づくり」を目指しており、観客と一体となって音楽を楽しんでいることが伝わってくる演奏会。14歳から75歳という幅広い年齢層の団員で構成されており、温かいサウンドを作り上げている。
奨励賞	写真	庄内文化センター写真教室 「庄内文化センター写真教室写真展」 菊地 勝春 鶴岡市	展示された作品は、構図・色彩・表現力・プリントと優れており、バラエティに富み、楽しく鑑賞できた写真展。特に、鶴岡市内の桜をそれぞれの感性で捉えたフォトコラージュは地域の身の回りのモチーフを写真に求めたものでもあり、地域に根差したクラブ展として評価できる。
奨励賞	吟詠	日本九重流鶴城清吟会 「日本九重流鶴城清吟会 第47回吟詠大会」 佐藤 謙 鶴岡市	新役員体制に代わり、一体となった緊張感が伝わるとともに、多くの人に詩吟を広めようと歌謡吟詠などを取り入れるなど公演全体に創意工夫が感じられた。構成吟や琵琶演奏にも庄内の歴史・文化をテーマに映像とともに詩吟の奥深さを表現した公演であった。